



# 新型コロナウイルス感染症により 影響を受けた市民の皆さんを 支援します

感染防止のため、できる限り、郵送などの手続き方法をご利用ください。来庁の際は窓口が混雑する週明けや午前中を避けていただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 子育て世帯への臨時特別給付金の振り込み

6月26日に児童手当の振込口座に給付金を振り込みました。受給対象者には5月末～6月初めにかけて案内を郵送しています。

なお、公務員の人は申請が必要です。勤務先から児童手当受給状況証明を受け、基準日に住民票をおく市

町村の給付金担当窓口申請してください。  
☎受給対象者など詳しくは「だいとう」6月号かホームページをご覧ください  
☎子ども支援グループ ☎870・9655



## 宅配ボックス設置に係る補助金制度

新型コロナウイルス感染症の拡大防止および濃厚接触防止を図るため、宅配ボックスを新たに購入し、設置する人に補助金を交付します。

●**受付期間**＝7月1日(水)～8月31日(月)まで  
※予算が無くなり次第終了

☑市内在住者

●**補助金**＝購入金額(本体価格、消費税など含む)の2分の1(100円未満の端数がある場合は切り捨て。上限額は1万円)

☑同一住所の専有地内(一世帯)に1台限り

●**手続方法**＝新型コロナウイルス感染予防のため、市役所へ来庁しない手続きとします。申請を希望する人は、電話かファクスまたはメールでお問い合わせください

●**交付時期・方法**＝申請手続き後、1か月程度で申請者本人の口座に振り込み

※6月定例会議会で可決後に実施します

☎生活安全課 ☎870・4010 ☎870・7732 ✉s\_seikatu@city.daito.lg.jp

## 大東市事業者支援金

新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営に大きな影響を受けているものの、国、府の支援金給付の対象外となっている事業者に対し、事業の継続を支援するため、給付金を支給します。

●**申請方法**＝ホームページから申請書をダウンロードして記入の上、必要書類とともに郵送

●**申請期間**＝7月初旬～8月下旬

☑対象、金額など詳しくはホームページをご覧ください

※6月定例会議会で可決後に実施します

☎大東市事業者支援金コールセンター ☎872・5696 (7月3日以降)

## 新型コロナウイルス感染症対策のための寄付金の募集

本市では新型コロナウイルス感染症への対策をさらに充実させ、市民の皆さまの生命と暮らしを守るため、寄付金を募集しています。個人・法人を問わず多くの皆さまからのご寄付をお待ちしています。ふるさと納税であれば、オンラインでの寄付が可能です。なお、寄付金については税制上の優遇措置を受けることができます。

①**用途**

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を目的とした事業

②**申し込み方法**

詳しくはホームページをご覧ください。ご不明な点はお問い合わせください。

●ふるさと納税を通じた寄付:産業振興課 ☎870・4013

●それ以外の寄付:財務政策室 ☎870・0405



# 上下水道局からのお知らせ

## 水道事業の業務状況

令和元年度は、収入の合計が前年度比0.8%減の23億1,378万円となり、支出の合計が前年度比3.9%増の21億8,173万円となりました。これにより、令和元年度決算は1億3,205万円の純利益を計上することとなりました。

建設改良事業では、平成30年度から重要拠点配水管路耐震事業に取り組んでおり、令和元年度は1,262mの更新を行いました。

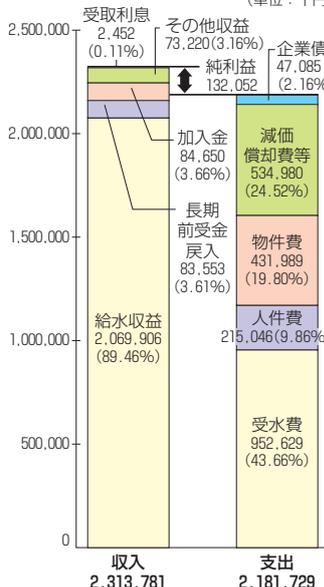
今後も、より一層の効率化と経費節減などを図り、市民の皆さんへの安定給水の推進に努めてまいります。

水道事業業務表(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	令和元年度	前年度比
給水人口	120,390人	△401人
給水戸数	57,236戸	585戸
普及率	99.9%	—
配水量	13,166,336m <sup>3</sup>	△648,709m <sup>3</sup>

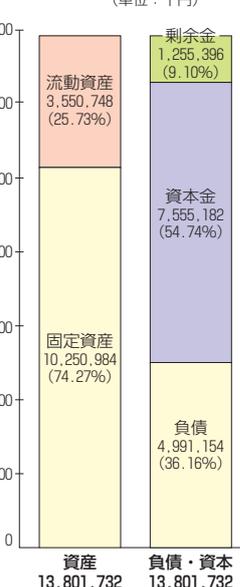
### 損益計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)  
(単位：千円)



### 貸借対照表

(令和2年3月31日)  
(単位：千円)



収入計 2,313,781千円 - 支出計 2,181,729千円 = 純利益 132,052千円

## 下水道事業の業務状況

令和元年度は、収入の合計が前年度比1.2%減の36億9,896万円となり、支出の合計が前年度比2.7%増の35億1,873万円となりました。これにより、令和元年度決算は1億8,023万円の純利益を計上することとなりました。

負債のうち主なものは企業債(下水道管や施設の整備を行う資金として国などから借り入れるお金)ですが、令和元年度は返済の結果、企業債残高が18億861万円の減となりました。

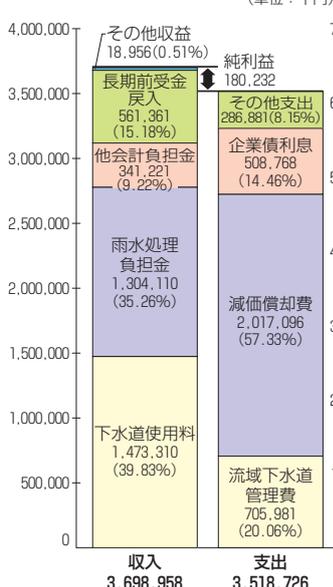
下水道事業では一層の経営合理化を図りながら、施設の老朽化・耐震対策・浸水被害軽減に取り組んでまいります。

下水道事業業務表(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	令和元年度	前年度比
処理区域内人口	118,852人	△365人
普及率	98.93%	0.03%
管渠総延長	264,306.93m	149.11m
公共下水道実処理面積	1,197.11ha	0.00ha

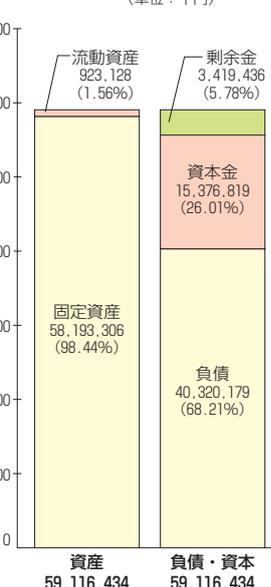
### 損益計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)  
(単位：千円)



### 貸借対照表

(令和2年3月31日)  
(単位：千円)



収入計 3,698,958千円 - 支出計 3,518,726千円 = 純利益 180,232千円

(用語説明) 損益計算書は1年間にどれだけ利益または損失が生じたかを表したものです。貸借対照表は年度末の財政状態を示したもので、事業運営で得た「資産」、事業運営のために必要とした借入金などの「負債」、事業運営における元手を意味する「資本」で構成されています。

園上下水道局総務課 ☎ 871・1191